

東芝テック(株)

東芝テック(株)は「モノ創りへのこだわりと挑戦—いつでもどこでもお客様とともに」をスローガンとし、つねに数年先を見据えながら、最新の技術力でソリューションを提供してきました。お客さまにとっての本質的な価値をもたらすことを使命とし、お客さまの視点で商品やサービスを開発することで、夢の実現と課題解決に貢献しています。

リテールソリューション事業では、店舗の視点に立ち、当社ならではの技術と現場主義に徹した提案で、お客さまに最適な価値を提供できるよう努力しています。ドキュメントシステム事業では、オフィスには欠かせないデジタルMFP (Multifunctional Peripherals) を中心に、ヒューマンセントリックな商品やシステムの開発に力を入れ、オフィス業務の効率化に貢献しています。オートID (Identification)・プリンタ事業では、バーコードやRFID (Radio Frequency Identification) による自動認識システム及び各種プリンタなど、社会に欠かせないインフラやサービスを提供しています。

2009年は、食品スーパーや量販店向けの省電力と高性能を両立したPOS (販売時点情報管理) ターミナル及び優れた拡張性と柔軟性を持つストアシステムや、安定した高画質と高い信頼性を兼ね備える高速及び中速モノクロMFPなどを商品化しました。

取締役 執行役員 技術企画部 浮田 輝彦

## ● POSターミナル WILLPOS-Unity M-8000

近年、雇用環境の変化に伴いPOSに対するニーズも大きく変化している。これに応えるため、デザインを一新して新たな利便性を提供する、食品スーパーや量販店向けのPOSターミナル WILLPOS-Unity M-8000を商品化した。

自動釣銭機装着の普及に対応し、M-8000は、売り場や自動釣銭機などの機器構成に柔軟に対応でき、操作環境の改善に貢献する“ユニファイドモジュラ”構造を新たに採用した。

また、モバイルパソコン用の省電力型CPUとサーバ用チップセットの組合せによる新POSプラットフォームの採用により、省電力と高性能かつ高信頼性の両立を実現している。



POSターミナル WILLPOS-Unity M-8000  
WILLPOS-Unity M8000 point of sales (POS) terminal

## ● 小型・軽量モノクロMFP e-STUDIO 255/355/455

小型・軽量化と環境対応を重視した、カラースキャナを搭載したモノクロMFPを商品化した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) 部品点数を従来機種に比べ約30%削減し、同クラスでトップレベルの軽量かつコンパクトなボディと広い胴内空間を実現
- (2) 新開発のSoC (System on a chip) と高効率電源の採用で、待機時の消費電力を1Wと従来機種に比べ約95%削減
- (3) モノクロコピーの高画質化、両面印刷の高速化、操作性の改良など基本性能を向上
- (4) 最新のコントローラ搭載により、外部システムやアプリケーションとの連携、高度なセキュリティ、部門管理機能などを実現



モノクロMFP e-STUDIO 455  
e-STUDIO 455 monochrome multifunctional peripheral (MFP)